

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	・小学校との交流の機会がすくない。 ・運営推進会議に、複数の地域住民の参加があるが、交流のある、地域の保育所からの参加が得られていない。	・小学校との交流を多く持つ。 ・保育所に運営推進会議に参加してもらう。	・小学校との連携を依頼する。 ・保育所に運営推進会議に参加してもらうため、担当部署である、市のこども部をお願いする。	12 ヶ月
2	(3)	平成25年度に、初めての看とり支援を行ったので、更なる寄り添いを目指したい。	運営推進会議等を使って、看とりをテーマにし、多数の参加者を得て、振り返りの機会を持つ。	・運営推進会議において、職員や家族等で看とり支援の振り返りをする。 ・専門職を招いての、有意義な勉強会を開催する。	12 ヶ月
3	(9)	ひもときシートを使ったり、利用者の家族や友人から情報を得るなどして、利用者の思いの把握に努めているが、より詳細に記録を残す体制をつくりたい。	日々の生活の中で把握できた情報を詳細に記録に、職員全員で共有できる体制をつくる。	週単位等、詳細な情報を記録できる方式を検討する。	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月